

北海道大学 環境健康科学研究教育センター主催

WHO 環境化学物質による健康障害の予防に関する研究協力センター
指定1周年記念 国際シンポジウム

環境と健康領域における 持続可能な開発目標 (SDGs)

2016年10月17日 (月) 13:30~16:00 (13:00開場)

北海道大学 学術交流会館 小講堂

参加費 無料

国連が定める持続可能な開発目標 (SDGs) の達成には、すべての国々で、豊かさを追求しながら地球を守るための行動が求められています。本シンポジウムでは、特に環境と健康に関して、安全な水環境、タバココントロール、有害物質の排除、母児の健康などの重要な課題をテーマに、危険な環境要因を削減し、健康な社会を創造するための研究や活動を取り上げます。

◆司会

あだち まゆみ 安達 真由美 (北海道大学 大学院文学研究科 兼 環境健康科学研究教育センター) / あらき あつこ 荒木 敦子 (北海道大学 環境健康科学研究教育センター)

■開会の辞

おがさわら かつひこ 小笠原 克彦 (北海道大学 保健科学研究院 兼 環境健康科学研究教育センター)

■活動報告

きし れいこ 岸 玲子 (WHO 環境化学物質による健康障害の予防に関する研究協力センター 兼 北海道大学 環境健康科学研究教育センター)

「WHO研究協力センターとして1年余りの活動を振り返って」

■講演 (同時通訳あり)

ロメオ キゾン Romeo R. Quizon (College of Public Health, University of the Philippines)

英語 「Improving Water Quality and Chemical Management in the Philippines: Experiences from the UP College of Public Health.」

いなば ようへい 稲葉 洋平 (国立保健医療科学院/WHO たばこ製品の成分規制に関する研究協力センター)

「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約と日本におけるたばこ対策」

みやした ちひろ 宮下 ちひろ (北海道大学 環境健康科学研究教育センター)

「化学物質による母児への影響」

たなか しゅんいつ 田中 俊逸 (北海道大学 大学院地球環境科学研究院 兼 環境健康科学研究教育センター)

「汚染物質除去のための新規吸着剤の開発」

■申し込み・問い合わせ

北海道大学 環境健康科学研究教育センター 担当：高橋・荒木
TEL 011-706-4746 / FAX 011-706-4725 / E-mail info@cehs.hokudai.ac.jp
URL <http://sustain.oia.hokudai.ac.jp/sw/2016/jp/cehs/>

申し込みはTEL・FAX・E-mailまたは、上記URLの「参加申し込み」まで。当日参加も受け付けます。

共催 北海道大学大学院 保健科学研究院/地球環境科学研究院/文学研究科
後援 札幌市・札幌市教育委員会

駐車場はありませんので、公共交通施設をご利用ください。WARM BIZ実施中！暖かい服装でおこください。【グリーンMICE推進奨励賞】受賞！環境にやさしい運営を心がけています。

■会場

